

# 第1回地域審議会会議録

(竜王・敷島・双葉3地区合同開催)

## 1. 日時

平成23年9月2日(金)

13:30～15:00

## 2. 場所

甲斐市役所 竜王庁舎 本館3階 大会議室

## 3. 会議次第

開会

- (1) 委嘱状交付
- (2) 市長あいさつ
- (3) 部長あいさつ及び職員紹介
- (4) 地域審議会の概要
- (5) 各地区会長・副会長の選出
- (6) 主要事業等の説明
- (7) 質疑応答
- (8) その他

閉会

## 4. 出欠席者

- (1) 出席委員[19名/20名]
- (2) 事務局  
保坂市長、小宮山企画政策部長、土屋秘書政策課長  
秘書政策課総合政策係：石合係長、石原主査、小澤主査
- (3) 欠席委員[1名]  
赤澤政子委員

## 5. 議録

### 開 会

〔秘書政策課長〕

本日は、公私共にお忙しい中、御出席いただきありがとうございます。会議を始める前に皆さんであいさつを交わしたいと思いますので、ご起立をお願いいたします。相互に礼ただ今から平成23年度第1回甲斐市地域審議会を開催いたします。私は、秘書政策課長の土屋でございます。本日の司会をつとめさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

#### (1) 委嘱状交付

〔秘書政策課長〕

それでは、次第によりまして、市長から委嘱状を交付いたします。お名前をお呼びしますのでその場で御起立のうえ委嘱状をお受け取りください。

(別紙委員名簿に基づき委嘱状交付)

ありがとうございました。

ここで、本日の欠席委員のご連絡をいたします。

敷島地区の赤澤委員様が欠席との連絡を受けております。

#### (2) 市長あいさつ

〔秘書政策課長〕

続きまして市長あいさつ、保坂市長をお願いいたします。

〔市長〕

皆様、こんにちは。

先程、皆様にご委嘱しましたように第3期の委員として、2年間の任期で地域審議会の委員をお願いしたいと存じます。地域審議会は、地域住民の声を施策に反映させ、地域住民の声を施策に反映させ、きめ細やかな行政サービスを実現できるようにと設けております。地域の実情に詳しい皆様の視点で、甲斐市の主要事業、各区における重点事業等について、ご意見やご提言を頂戴するなかで、施策に反映させていきたいと考えております。また、市民との協働のまちづくり推進のため、今回も委員の公募を行い、2名の方を委員にご委嘱申し上げました。よろしくお願いいたします。

昨日も市政施行の7周年の式典を無事に終えさせていただきました。関係者のみで280人くらいでの式典ではありますが、これまで、事務事業も順調に推移してきたことも御報告をさせていただいたところでもあります。委員の皆様には今後も引き続きまして市政の推進、そしてまたご理解とご協力をなおいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。お手元に2枚ほど用意させていただきました色紙の資料は、甲斐市のことということで、概略、また、ソフト面でラジオ体操を含めてですね、健康のまちを、裏のほうには、山県大弐がこの地に誕生されているということですね、今の民主主義の社会、平和の社会を創ることの訴えをしてきた方ということで、世に出したい、もっともっと世に出してですね、今、山県大弐を市職員始め、

皆様方に理解していただくということで、配布しておりますので参考にさせていただきたいと思  
います。また、1枚白紙の放射線のことですが、既に御承知の方もおりますが、市でもこちら  
の屋上と駐車場の2箇所です。平日、連日測定をさせていただいて、1番下になります。年間に換算  
すると420マイクロシーベルトということですので、上のほうの絵柄風船を持っている子ども  
と女性が右側にいますが、日本では年間で1000から1500マイクロシーベルトが通常の  
数値だそうですので、半分から3分の1くらいの数値で推移をしているということで、山梨県も  
このような同じような数字となっております。したがって、今のところは、放射線量について  
は、大丈夫かなと思っております。既に各学校、幼稚園、保育園、公共施設、公園等も線量調  
査しております。1週間に1度52箇所を回ってですね、来年3月まで、10月からは連日、  
来年3月まで測定をする予定になっておりますことを御報告させていただきたいと思  
います。

まあ、そのほかですが、まちの教育面ですね、中学生が事件を起こしたりとか、こういった  
課題がございまして、これはですね、僕も見ておりますと、やはり、他人の子どもをしかる運  
動というようなことで、地域全体が勇気を持って取り組んでいかないといけないのかなと、ま  
あ5つ中学校があるんですけども、どうしても、対応がはずれた、勉強、授業を受けない、  
弁当だけ食べにくる、まあ、くるからいいけれども、でもうろうろしてこまるとか、そういう  
ことは、やはり地域に帰っても、私たちが見たときに注意をしたりしておかないと家庭の問題  
が十分原因になっております。したがって、甲斐市で住んでいるならば、子どもを育てるとき  
は、いい子どもにお互いにしなければいけないだという意識を持ってもらうような意味合いを  
順次、創っていかねばいけないんだとこんなふうに考えておまして、御提言をいただい  
て、挨拶をしながら、他人の子どもも勇気を持ってしかるということをみんなでやらないと  
ですね、勇気が持った方だけがしかると仕返しがくるような気がして、ちょっと遠慮すると、従  
ってみんなでしかるという風な雰囲気を持っていく必要があるのではないかなと思  
っています。

また、まちの職員も一生懸命やったださっております、13の市があるのですが、山梨県  
に、そのうち職員の数は、今定数では450名ということで私どもは取り組んでおります。1,0  
00人あたりの職員数は甲斐市は、5人半、5人と半分の人数となっておりまして、13市のうち  
1番少ないまちになっていて、多いところはですね、北杜市、北杜市は千人あたり11人、  
うちのまちは5人半、その次、大月が10人、倍ですね、倍の職員をかかえているというこ  
とで、うちのまちは少ないほうでございまして、全国的にも7万人人口のなかで、職員数は上  
位10以内に入っております、そういう努力をさせていただいているのが現状であります。多々、  
ご批判もあろうかとはおもいますが、一生懸命やらさせていただいております。

この頃の交通安全チャレンジデーに112日間、6月20日から始まっておりますけど、職員  
が650人ほど参加しています。学校の先生方も350人、議員さんも全員ですから、全部で1,  
020人程がチャレンジデーに挑戦している。今のところ、こちらの市役所の職員については、  
違反も交通事故もないとのことですので、12月20日頃まで、これに挑戦をさせていただくこ  
ととなっております。

後、施設がいろいろございますが、各地区へ、竜王地区でありますと竜王中央保育園を年度

内に建て替えたり、また順次、敷島の保育園等を建て替えたりしていかなければならない、あるいは、塩崎の駅も見通しがついて、準備をすすめさせていただいたり、敷島の防災公園も、鋭意な努力していただいて、テニスコートもそれなりの公式の試合ができるような範疇にしていきたいとのことで努力をしていただいております。何かと御意見等とまたいただいてですね、施策に反映させてまいりたいと思います。ちょっと余計な話をさせていただきましたが、よろしく申し上げます。

〔秘書政策課長〕

ありがとうございました。

### (3) 部長あいさつ及び職員紹介

〔秘書政策課長〕

次に、企画政策部長のほうからあいさつ及び職員の紹介をいたします。小宮山企画政策部長をお願いいたします。

〔企画政策部長〕

改めましてこんにちは。私はこの4月から企画政策部長をさせていただいています、小宮山でございます。どうぞよろしくお話ししたいと思います。この地域審議会は、平成18年5月に第1期、平成21年7月に第2期の委員を委嘱しまして、今回は、第3期目の委員の委嘱となります。地域審議会は、合併時に計画しました「新市建設計画」の変更及び執行状況に関する事項について、審議、答申する機関として設置されていると承知しているところであります。現在、新市建設計画は、平成18年に甲斐市総合計画を作成するなかで、甲斐市総合計画に受け継ぐ形で施策を展開しており、昨年度は後期基本計画を策定したところでございます。

皆様方にはその施策、事務事業等について現在の進捗状況、現在の内容についてご審議をいただく形になろうかと思っているところであります。今回は、市長がお話したように市民との協働のまちづくり推進のため、「甲斐市審議会等の委員公募に関する指針」に基づきまして、委員の公募を行いまして、竜王地区の小田切さん、敷島地区の但田さんを委員として、今回委嘱したところであります。今後、地域の実情に詳しい委員の皆さんの視点で、市の施策及び事務事業に対し御意見、御提言を賜りたいと考えておりますので今後ともよろしくご指導のほどお願いしたいと思います。

それでは、職員の紹介させていただきたいと思います。まず始めに、秘書政策課 総合政策係 石合係長でございます。つづきまして、同じく、総合政策係の石原でございます。つづきまして、同じく総合政策係の小澤でございます。小澤は、私と同じく今年4月から総合政策係ですので、よろしくご指導のほどお願いしたいと思います。

#### (4) 地域審議会の概要

[秘書政策課長]

つづきまして、次第の4番になります、「地域審議会の概要」について事務局から説明をさせていただきます。事務局お願いします。

(本日の配布資料の説明及び地域審議会の説明)

#### (5) 各地区会長・副会長の選出

[秘書政策課長]

つづきまして、次第の5番のところになります資料の6ページをお開きいただきますと「各地区会長・副会長の選出」ということで、地区ごとの審議会の会長さんと副会長さんを選出していただくという規定がございます、例年この場所におきまして、会長さんと副会長さんの選任していただいております。担当職員が各地区にご意見を伺いに参りますので、選出をしていただき、司会まで御報告願います。

(各地区で会長、副会長を選任、職員が報告)

どうもありがとうございます。各地区よりご報告がありましたので、私のほうで紹介させていただきます。

竜王地区地域審議会会長に自治会連合会の三澤幾雄様、副会長に民生児童協議会の渡邊明子様、敷島地区地域審議会会長については自治会連合会の山口正智様、副会長につきましては、女性団体連絡会の赤澤政子様、双葉地区審議会につきましては自治会連合会の福岡直也様、副会長に女性団体連絡会の長坂美津子様です。皆様方よろしくお願いたします。

ここで、それぞれ各地区の会長様からご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

[竜王地区会長]

ただいま竜王地区の会長ということで指名を受けました、三澤幾雄でございます。私は、竜王地区の自治会連合会の会長ということで本日出席したわけでございますが、第1回ということでございますが、会の運営をやってまいりたいと思っておりますけれども、皆様方の御協力をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

[敷島地区会長]

敷島地区地域審議会の会長をおおせつかりました山口でございます。前もやっております、再びということで、お受けしたわけでございますが、内容的に大変細かいところまでいろいろあろうかと思っておりますので、敷島地区の皆さん方につきましてはいろいろな面でご意見を出していただいて、また、ご協力をいただいとこんなふうになっておりますので、よろしくお願いたします。

[双葉地区会長]

双葉地区の地域審議会の会長を承りました福岡です。双葉地区の声をこの会に反映させるように努力していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

[秘書政策課長]

それでは、皆様、今後ともよろしくお願ひします。これから次第に従ひまして、これから事業の説明に入っていくわけですが、市長は、次の公務の時間が来てしまいましたので、申し訳ありませんがここで退席させていただきます。

#### (5) 主要事業等の説明

[秘書政策課長]

これから、甲斐市の今年度の主要事業について、施策の内容につきまして、現状の報告になりますが、事業等の概要を担当から説明させていただきます。ご意見については、後程、お聞きしますが、まず、説明させていただきます。事務局お願ひします。

(事務局、資料に基づき説明)

#### (6) 質疑応答

[秘書政策課長]

事務局からの説明が終了しました。ここで、皆様方のご質問を受けたいと思ひますが、その前に捕捉いたします。昨今新聞にも取り上げられましたが、保育園の耐震の問題で、建物の耐震調査を実施しました。その耐震診断の結果として保育園の建て替えをしなければならないということで、建て替えの対象となったのは6つくらいあります。今年度は、竜王中央保育園の耐震化をいたしますが、今後、竜王地区でありますと南も東も西も北も、敷島等もあります。それらの保育園につきまして、早急に安心安全ということで順次取り組んでいかなければならないと思ひております。ハード面の整備ということでそれなりの予算が必要となってくるのではないかとと思ひております。また、今回の議会に絡みまして、新聞にも掲載され、御承知かもしれませんが、公園の環境美化の関係で、動物のふんの問題があります。今回、環境政策上の提案で、釜無川の河川敷、国土交通省の管理地で草が生えている様な場所がありますが、そのような場所について、国に相談したところ、信玄橋を下ったところ、駐車場は県の公園として左側にあるのですが、そこを整地しまして、わんちゃんふれあいロードということで、広々としたところで、動物とのふれあいができるような場所を提供してみようと、その場合は芝生のあるようなところで遊ばせたりということはないようにということですが、提供提案型でやってみようかと今回の議会でお願ひしようと計画しています。

担当で説明があったように主要事業はたくさんありますが、お示した中で、御質問いただければ、ここでお答えしますし、また、不足のものがあれば資料等整えまして、次回に御回答させていただきますと思ひます。

それではご質問をお受けします。よろしくお願ひいたします。

[委員]

今回の資料にはありませんが、長い間の計画ですることとは思ひますが、全体のスポーツを一括にまとめた、陸上競技場も含めた総合的スポーツ運動公園の整備について、長期計画のなかで考えているのでしょうか。

〔事務局〕

総合的なスポーツ公園の設置についてですが、現在、市内において、それぞれ種目に応じた競技は分散型により対応できますが、陸上競技場については存在していません。また、今回の後期基本計画のなかでは、総合的な運動公園の整備は、規定されていない状況でございます。今後、様々の団体の要望と競技人口の推移等を勘案いたしまして、次の総合計画の中に盛り込める用件がそろえば、盛り込んでいくべきではないかと感じております。

〔委員〕

各自治会の中に公園がありまして、私の自治会の公園には、さくらの木がありまして、今年は、その木にアメリカシロヒトリが大量に繁殖致しました。消毒をしなければならないということで、気が付いたときにはもう既にすごい枯れてしましまして、それでもまだたくさんいました。困りまして、市の都市計画課に依頼したところ、想定していないため、消毒はできないとの回答を受けました。事情を話し、1回は特別にさせていただきましたが、1回の消毒では除去できない状況です。緑化の推進の精神からいきますと公園のさくらは大事にしようとする考え方があると思います。私が思いますに公園の管理は都市計画課ですということであれば、虫の消毒も含まれているのではないかと解釈しております。アメリカシロヒトリの消毒は3回必要とは思いますが、来年度以降、ぜひ自治会の公園の中の樹木の消毒についての予算化していただきたいと思っております。

〔秘書政策課長〕

確かに今年には三澤委員がおっしゃるようなものすごく発生して困っていると聞いております。都市計画課のほうで、緑化推進の担当がおり公園の管理をしています。大きな都市公園や地域の公園には緑化の推進ということで、多種いろいろな木が植えてあります。地区の公園について、基本的には地域のほうで消毒管理をお願いしているところではありますが、緑化を推進する立場でいえば、このままでいいのかのご意見があります。ここで予算を付けるとかといったお話はできませんが、ご意見につきましては、都市計画課の担当のほうにお伝えしていきたいと思っております。

〔委員〕

先程説明がありました、橋梁長寿命化計画策定事業の詳細な内容の説明をお願いします。

〔事務局〕

この事業につきましては、市道にかかっている橋、今年度につきましては、長さが15m未満の橋梁ということで158ありまして、これの基本的に耐震化について調査を実施いたします。昨年と今年と2カ年に亘り事業を行いまして、危険箇所等の把握に努めるとともに、さらに実施結果に基づきまして、橋の補強工事等を行なっていく内容となっております。

〔委員〕

年次計画でこれから順次点検していくということですね。わかりました。

〔秘書政策課長〕

基礎調査をしたことによって、国から補修する際に正しい検査の裏付けがあると助成してもらえるとということがありますので計画的に進めています。

〔委員〕

保育所の建て替え事業のなかで、現在耐震化されている保育所はありますか。これから計画的に耐震化関係で建て替えが進むと思いますが、私立保育園の耐震化の対応方針があるのか、また、市立保育園が閉園するようなことがあるのか。併せて、国が進めている幼保一元化の関係について質問いたします。

〔事務局〕

甲斐市立の保育園は、市内に8園ございます。その中で耐震診断を行なって、松島保育園、双葉西保育園は、強度をクリアしています。それ以外の6園については強度不足となっております。御承知のようにだんだんこどもの数が減ってきているところではありますが、甲斐市内の保育園も場所によっては園児のバランスが崩れている状況でございます。甲斐市立の竜王北保育園は、段階的に措置人数を減らしまして将来的には廃園という方向で進んでおります。それから子ども園に関する内容ですが、国で平成21年から平成22年にかけて、保育園と幼稚園と認定保育園の3園をまとめまして、こども園という制度のなかで、運営をしていくというような施策を打ちたてまして、こども省を新たに設立して、その中で管理していくというような話でしたが、ここのところ、国の審議は中断している状況であります。ただ将来的にはそういう方向に進むのは間違いないということで、子育て支援課を中心にいたしまして、将来的な保育園や幼稚園のあり方を研究する協議会を設立しまして、検討を行っている状況であります。統廃合等につきましては、その協議の中でいずれ方向性があきらになってくるのではないかと考えております。

〔秘書政策課長〕

説明いたしました、幼稚園・保育園のあり方を研究する協議会の検討した方向性やその結果については、市のホームページに掲載しております。

〔委員〕

市のほうで1年にいろいろとイベントを開催して、一番大きなイベントはわくわくフェスタですが、そういうことは市の観光課で担当していると思います。そういった市内のイベントに目を向けますと商工会やJAや神社とか地域のお祭り等いろいろあると思います。お互いに切磋琢磨してするのはいいですが、近隣の市町村を見てみると甲斐市では、観光協会がありません。国中では、甲斐市と中央市がないだけでして、後は市で観光協会を持っている状況ですので、ぜひ窓口の1本化をするなかで、パンフレットを作ったり、PRの情報の発信をしたり等が必要ではないかと思えます。特に尊い名所や旧跡所もありますので、PRも兼ねた中で、将来的な観光協会の成立を考えているかを教えてください。

〔秘書政策課長〕

詳しくは、商工観光課に回答を求めなければなりません。中村委員のおっしゃるようには確かに観光協会はない、どうだという声が議会の質問にもあったと思います。設立につきまして、聞くところによると具体的な話はないようですが、ただ甲斐市としての今後観光政策として、主要政策として設立しなければならないと確かに謳っておりますので、私のほうからも委員の方から声がありましたことを担当に伝えたいと思います。



〔委員〕

こちらの新市の建設計画の財政計画が 28 ページ以降にありまして、歳入、歳出の 10 年までの計画があるのですが、この辺が当時と比べ順調に推移しているのかどうかについて教えていただきたいと思います。それから次に新市建設計画の特にハードの事業については、財源は合併特例債をかなり充当するというような計画となっているようですが、合併特例債はいつ頃期限なのか、また、甲斐市の合併特例債の総額がどれくらいで、現在、合併後 7 年経過してその中でどれくらいの執行率になっているかを教えていただきたいと思います。

〔秘書政策課長〕

詳しいデータにつきましては、確かな数字として、お示しをできるようにしたいと思います。合併特例債の質問がありましたが、合併後 10 年以内となっております、後 3 年の中で発行を許されています。合併特例債の枠は 2 4 6 億円となっております、現在、1 1 0 億ほど、半分弱ほど執行している状況です。また、財政の方の計画の推移と併せて、資料を委員の皆様にお伝えできればと思っております。

〔委員〕

そうしますと、合併後 7 年たちますが、合併特例債は半分もいっていないようですが、合併特例債として全部執行しなければならぬものではないのでしょうか、有利な起債の制度でありますから、執行計画にあるものは全て、合併特例債を執行できるよう予算の御配慮いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

〔秘書政策課長〕

わかりました。三井委員のおっしゃるように有利といっても借金ですので、箍は締めて、あくまで主要事業の計画を立てまして、優先度、事業の計画を考えながら、優先度の高いものについて、必要性があるものについては、活用してくといった基本的な考えをもちまして、執行計画を定めているということで御理解いただければと思います。

〔委員〕

資料 16 ページの防犯対策推進事業がありますが、この事業のなかで青色パトロールカーを運行しているようですが、市民課職員が運行しているのでしょうか。また、青色パトロールカーの金額や時間や運行状況等について教えてください。それから 19 ページの庁舎整備事業のところ、竜王庁舎の増築とありますが、既に昨年度増築をしていますが、今年度もまた増築するのでしょうか。

〔事務局〕

青色パトロールカーの運行についてですが、これは役所の北側車庫に保管してあります。運行につきましては、2 名体制で委託運行という形をとっております。基本的には平日の午後、特に児童が学校から帰宅する時間等を中心に行なっておりまして、通学路をはじめ、市内の主要幹線道路、市道等のある程度くまなく網羅するなかで、パトロールカーを運行しております。年間 3 00 万ほどの事業費のなかで運行をしている状況でございます。

〔秘書政策課長〕

長田委員からの御指摘があった庁舎の増築の件ですが、記載の仕方を反省しているところですが、事業名が庁舎整備事業としてありますが、竜王庁舎増築、敷島庁舎新築、双葉庁舎の耐震化を併せて総合的に庁舎整備事業としておりまして、昨年度は竜王庁舎の整備をいたしまして、今年度については、敷島庁舎新築と双葉庁舎の耐震化の整備をするものです。

〔委員〕

竜王駅の周辺整備ということで、市のほうでは計画は整備がほぼ終わっているという観点なのか、また当然に駅を中心にした市のまちづくりを今後推進していくと思いますが、この計画について、5年程度の計画推進あるいは、当然観光を含めて、一般企業の方々にも呼びかけをして都市開発といいますか、みんなが集える場所、私自身はこどもたちの教育の拠点やあるいは観光を呼んでくるような、またあるいは市のなかで人が集まるような施設等を含めてそういった構想があるのか。それからもうひとつ、敷島の旧庁舎を今度つぶすわけですが、その後の利用の計画、市の構想案があるのかを教えてください。

〔企画政策部長〕

竜王駅につきまして、竜王駅周辺事業整備事業については、ほぼ終了しています。市でも竜王駅を核としてのまちづくりということ竜王駅活性化協議会を立上げ、いろいろな事業を展開しているところであります。土地利用につきましては、都市計画マスタープランを作成した経緯がありまして、竜王駅周辺につきましては、都市機能を優先する地域となっております。今後、その土地利用等につきましては、民間活力を活用するなかで方向付けをしていかなければならないと考えているところでございます。また、敷島庁舎の跡地利用についてですが、去年、敷島地区の審議会にも御意見を伺った経過がありますが、基本的には、幼保一元化の問題と含めたなかで、幼稚園保育園のあり方を研究する協議会のなかでも、今検討しているところであります。具体的な利用方法については出ていませんが、基本的には公共用地として活用していくのが良いのかなと思っております。

〔委員〕

資料 8 ページの塩崎駅周辺整備事業が掲載されていますが、どのような計画が進んでいるのでしょうか。

〔事務局〕

実は、昨年度開催しました双葉地区地域審議会におきまして、基本的な構想図をお示しして、担当が説明した経過があります。基本的な構想等まとめまして、地元への説明会が終わりまして、工事に入る段階にきております。駅その物の改修と同時に県道から駅に向かっての市道の拡幅、また、線路を潜って北側の道路までを広くする、また北側の道路の所の十字路の拡幅、児童の登下校の際の安全施設の確保というような内容で、計画のほうが進めておりまして、今年度につきましては、市道新町やまもと線の改良工事、南北駅前広場の整備等を行なっていく予定となっております。

[秘書政策課長]

構想図につきましては、広報誌のほうに掲載してありますのでご参考にしていただければと思います。

(7) その他

[秘書政策課長]

よろしければ、つづきまして、「8、その他」に入らせていただきます。

事務局、説明願います。

(事務局、資料に基づき説明)

[秘書政策課長]

その他、委員の皆様方から何かご意見ございますか。

[委員]

11月以降に第2回の審議会と書いてありますが、予定として何回開くのか、この地域審議会の役割とか書いてありますが、予算前に開催するのか、予算執行中に開くのかその辺をお聞きしたい。併せて、提案された皆さんの意見がどの程度反映されているのかどうか、その報告的なものをお願いしたいと思います。

[事務局]

基本的には、年2回若しくは3回の開催を予定しております。それから11月以降の開催を予定しておりますが、時期につきましては、予算策定前という意味合いもございます。以前は3月に開催をしておりますが、3月という時期につきましては、新年度の事業等のご説明をした経緯もありますので、そんなサイクルで予定しております。意見等の反映の件ですが、今まで審議会の意見につきましては、全て役所のグループウェアを使いまして、全ての課に周知しております。対応できる問題については、すぐに対応したり、また長期に考えなければならない問題については、それぞれの担当課に対応するように指示しております。報告がないという意見につきましては、どのような形で行政が対応していくのかということをご報告の中で御理解を賜ってみたいと思いますのでよろしくお願い致します。

閉 会

[秘書政策課長]

それ以外に意見がないようでありましたら、本日の平成23年度第1回甲斐市地域審議会の閉会をさせていただきます。長時間に亘りありがとうございました。